

『生成AI等を活用した英語力向上事業』業務に係る質問と回答

質問	質問日	質問内容	回答
1	令和7年5月28日	音素レベルでのフィードバックが可能であることについて 例えば、弊社の音素レベルのフィードバックとは、担当者が作成・配信した単語または文に対して音素レベルで視覚的に複数で色付けし、文字と発音記号が結びつき直感的に理解しやすいようにしています。他社の場合、音素レベルと言いながら、単に発音記号に色付けし、それを音素レベルといっているものがある。「音素レベル」の定義をご説明いただきたい。	最小の音声単位でのフィードバックを示しています。 単語や文の発音指導において、発音記号の提示だけではなく、実際にどの文字や発音記号がどのように発音されるのか、記号と音声を結び付けた効果的なアプローチを期待しています。視覚的なアプローチから学習者が直感的に理解できる仕組みは理想的です。
2	令和7年5月28日	3年以上継続した有償導入実績 こちらは助成金を「含めない」有償導入という理解でよろしいでしょうか。	助成金は含めません。